

年度	整理番号	科目名	頁
60	59A11021	S01～S15 人間の歴史－宗教にみる日本女性史－	201
60	58A12010	S01～S15 人間と社会	201
60	59A12032	S01～S15 比較政治Ⅰ－先進工業諸国・普遍性と特殊化－	202
60	59A12049	S01～S15 比較政治Ⅱ－第三世界の政治－	202
60	59A13050	S01～S15 数学と人間生活	203
60	58A21031	S01～S15 近代の思想	203
60	58A21048	S01～S15 現代の思想－20世紀後半の哲学－	204
60	58A21054	S01～S15 世界史と時代意識	204
60	59A22013	S01～S15 国家と法Ⅰ－憲法－	205
60	59A23113	S01～S30 確率論・統計学	206
60	59A31035	S01～S15 英語Ⅱ－A	207
60	59A32017	S01～S15 ドイツ語Ⅰ	208
60	58A32030	S01～S15 ドイツ語Ⅱ－A	208
60	59A33011	S01～S15 フランス語Ⅰ	209
60	58A33034	S01～S15 フランス語Ⅱ－A	209
60	58A34016	S01～S15 ロシア語	210
60	59A34016	S16～S30 ロシア語	210
60	58A35010	S01～S15 中国語	211
60	59A35010	S16～S30 中国語	211
60	58A51032	S01～S15 生活の社会学	212
60	59A51078	S01～S15 家庭経済学	212
60	58A51084	S01～S15 家庭経営学－これからの社会と家庭経営－	213
60	59A51316	S01～S30 余暇生活	214
60	59A52014	S01～S30 教育思想	215
60	58A52155	S01～S15 情操の教育	216
60	58A52161	S01～S15 家庭教育	216
62	61A52209	S01～S15 文化と精神発達	217
60	58A52333	S01～S15 障害児の心理と教育	217
60	59A52340	S01～S15 生涯教育論－生涯教育の成立をめざして－	218
60	59A53019	S01～S15 犯罪と法	218
60	58A53090	S01～S15 政治思想Ⅰ	219
60	59A53108	S01～S15 政治思想Ⅱ	219
60	58A53166	S01～S15 政治史Ⅰ	220
60	59A53172	S01～S15 政治史Ⅱ	220
60	58A53232	S01～S15 中小企業論	221
60	58A53290	S01～S15 社会学の理論Ⅰ	221
60	59A53309	S01～S15 社会学の理論Ⅱ	222
60	58A54042	S01～S15 産業社会学	222
60	58A54065	S01～S15 産業と情報	223
60	59A54125	S01～S15 経営管理Ⅰ	223
60	58A54148	S01～S15 人事・労務管理	224
62	58A54190	S01～S15 マーケティング	224
60	58A54310	S01～S15 流通と商業	225

計 690 本

41 科目

年度	整理番号	科目名	頁
60	59A55082 S01~S15	アジア論 I	225
60	58A55188 S01~S15	歴史の理論	226
60	58A55260 S01~S15	日本語文化論	226
60	59A55277 S01~S15	和文古典 I - 万葉の世界 -	227
60	59A56012 S01~S30	物理学史	228
60	59A56035 S01~S30	生命科学史	229
61	60A56130 S01~S30	生態学概論	230
計	150 本	7 科目	
合計	840 本	48 科目	

科 目 名 人間の歴史－宗教にみる日本女性史－

60年度

主任講師 笠原 一男（放送大学教授）

整理番号	テ	マ
59A11021 S01	日本史にみる女性像	
59A11021 S02	古代仏教の聖域と女性	
59A11021 S03	古代仏教と巷の女性	
59A11021 S04	女人往生の諸条件	
59A11021 S05	鎌倉仏教と女人往生	
59A11021 S06	法然の女人往生論	
59A11021 S07	平家物語と女人往生	
59A11021 S08	親鸞の女人往生論	
59A11021 S09	道元の女人成仏論	
59A11021 S10	日蓮の女人成仏論	
59A11021 S11	存覚の女人往生論	
59A11021 S12	蓮如の女人往生論	
59A11021 S13	近世の女人往生論	
59A11021 S14	近世の女人往生伝	
59A11021 S15	女人往生思想の回顧と展望	

科 目 名 人間と社会

60年度

主任講師 加藤 秀俊（放送教育開発センター所長）

整理番号	テ	マ
58A12010 S01	社会とは何か	
58A12010 S02	動物の社会 人間の社会	
58A12010 S03	メラネシアの人間と社会	
58A12010 S04	アフリカの人間と社会	
58A12010 S05	ヨーロッパの人間と社会	
58A12010 S06	東南アジアの人間と社会	
58A12010 S07	インドの人間と社会	
58A12010 S08	アメリカの人間と社会	
58A12010 S09	拘束としての社会	
58A12010 S10	近代の組織原理	
58A12010 S11	シンボルと社会	
58A12010 S12	ひき裂かれる自我	
58A12010 S13	社会をかえる力	
58A12010 S14	日本の人間と社会	
58A12010 S15	社会と社会学	

## 科 目 名 比較政治Ⅰ－先進工業諸国・普遍性と特殊化－ 60年度

主任講師 斎藤 眞（国際基督大学教授）

整理番号	テ	マ
59A12032 S01	序論(1)	－目的と方法－
59A12032 S02	序論(2)	－尺度と基準－
59A12032 S03	イギリスの場合	－島国と連続性－(1)
59A12032 S04	イギリスの場合	－島国と連続性－(2)
59A12032 S05	アメリカの場合	－連邦制と権力分立－(1)
59A12032 S06	アメリカの場合	－連邦制と権力分立－(2)
59A12032 S07	フランスの場合	－革命と伝統－
59A12032 S08	ドイツの場合	－先進と後進－
59A12032 S09	北欧の場合	－中立と福祉－
59A12032 S10	日本の場合	－中間まとめ－
59A12032 S11	ソ連の場合	－国際革命と一国社会主義－(1)
59A12032 S12	ソ連の場合	－国際革命と一国社会主義－(2)
59A12032 S13	東欧の場合	－団結と多元化－(1)
59A12032 S14	東欧の場合	－団結と多元化－(2)
59A12032 S15	シンポジウム	－総括と展望－

## 科 目 名 比較政治Ⅱ－第三世界の政治－ 60年度

主任講師 小田 英郎（慶応義塾大学教授）

整理番号	テ	マ
59A12049 S01	序論	比較の方法
59A12049 S02	中国(1)	革命と近代化
59A12049 S03	中国(2)	革命と近代化
59A12049 S04	東南アジア	A S E A Nとインドシナの国ぐに
59A12049 S05	南アジア	苦悩するインド亜大陸
59A12049 S06	中東(1)	古さと新しさのモザイク
59A12049 S07	中東(2)	中東政治の展開軸
59A12049 S08	中東(3)	変動と摸索
59A12049 S09	アフリカ(1)	歴史的復権の志向とナショナリズム
59A12049 S10	アフリカ(2)	近代化と政治体制
59A12049 S11	アフリカ(3)	団結と多元化
59A12049 S12	ラテンアメリカ(1)	寡頭支配的政治体制
59A12049 S13	ラテンアメリカ(2)	大衆の登場と政治の近代化
59A12049 S14	ラテンアメリカ(3)	国際政治の展開
59A12049 S15	シンポジウム	総括と展望

## 科目名 数学と人間生活

60年度

主任講師 赤 撰 也（元放送大学教授）

整理番号	テ	マ
59A13050 S01		記数法
59A13050 S02		代数学
59A13050 S03		ユークリッド幾何学
59A13050 S04		幾何学的精神
59A13050 S05		解析幾何
59A13050 S06		ニュートン力学
59A13050 S07		解析学
59A13050 S08		射影幾何学
59A13050 S09		非ユークリッド幾何学
59A13050 S10		確率論
59A13050 S11		構造主義と数理科学
59A13050 S12		電子計算機
59A13050 S13		数理統計
59A13050 S14		計画数学
59A13050 S15		帰納的関数

## 科目名 近代の思想

60年度

主任講師 中 埜 肇（放送大学教授）

整理番号	テ	マ
58A21031 S01		「近代」の概念
58A21031 S02		中世と近代
58A21031 S03		神について(1)
58A21031 S04		神について(2)
58A21031 S05		神について(3)
58A21031 S06		神について(4)
58A21031 S07		人間について(1)
58A21031 S08		人間について(2)
58A21031 S09		人間について(3)
58A21031 S10		人間について(4)
58A21031 S11		自然について(1)
58A21031 S12		自然について(2)
58A21031 S13		自然について(3)
58A21031 S14		自然について(4)
58A21031 S15		近代と現代

## 科 目 名 現代の思想－20世紀後半の哲学－

60年度

主任講師 今道 友信（清泉女子大学名誉教授）

整理番号	テ	マ
58A21048 S01	近代から現代へ	
58A21048 S02	過渡期の苦悩	
58A21048 S03	科学哲学と論理学の変貌	
58A21048 S04	歴史の再考と比較研究	
58A21048 S05	言語哲学	
58A21048 S06	分析哲学の展開	
58A21048 S07	構造主義	
58A21048 S08	修辞学	
58A21048 S09	宗教哲学	
58A21048 S10	芸術思想	
58A21048 S11	日本の現代の思想家について	
58A21048 S12	metatechnica－技術の哲学－	
58A21048 S13	urbanica－都市の哲学－	
58A21048 S14	eco-ethica－生態道徳学－	
58A21048 S15	将来への展望	

## 科 目 名 世界史と時代意識－東アジアの紀年法と歴史記述法－ 60年度

主任講師 和田 久徳（放送大学教授）

整理番号	テ	マ
58A21054 S01	序説	
58A21054 S02	中国の紀年法(1)	
58A21054 S03	中国の紀年法(2)	
58A21054 S04	朝鮮の紀年と元号制受容	
58A21054 S05	ベトナム・日本の元号	
58A21054 S06	中国の歴史記述(1) 紀伝体	
58A21054 S07	中国の歴史記述(2) 編年体	
58A21054 S08	中国の歴史記述(3) 紀事本末体 その他	
58A21054 S09	朝鮮・ベトナムの歴史記述	
58A21054 S10	日本の歴史記述(1) 六国史	
58A21054 S11	日本の歴史記述(2) かがみ物 その他	
58A21054 S12	南アジア(インド)の時代意識(1)	
58A21054 S13	南アジア(インド)の時代意識(2)	
58A21054 S14	東南アジアの時代意識	
58A21054 S15	まとめ	

科 目 名 国家と法Ⅰ－憲法－

60年度

主任講師 芦部 信喜（学習院大学教授）

整理番号	テ	マ
59A22013 S01	憲法と立憲主義	
59A22013 S02	日本憲法史	
59A22013 S03	国民主権の原理	
59A22013 S04	平和主義の原理	
59A22013 S05	基本的人権の原理	
59A22013 S06	基本的人権の限界	
59A22013 S07	包括的基本権と法の下での平等	
59A22013 S08	自由権(1)	
59A22013 S09	自由権(2)	
59A22013 S10	自由権(3)	
59A22013 S11	参政権と社会権	
59A22013 S12	統治機構(1)－国会－	
59A22013 S13	統治機構(2)－内閣－	
59A22013 S14	統治機構(3)－裁判所－	
59A22013 S15	憲法の保障	

科 目 名 確率論・統計学

60年度

主任講師 林 知己夫（放送大学教授）

整理番号	テ	マ
59A23113	S01	偶然現象の記述
59A23113	S02	確率モデル
59A23113	S03	つぼのモデル
59A23113	S04	ベルヌウイの定理
59A23113	S05	条件つき確率
59A23113	S06	事象の独立
59A23113	S07	独立試行
59A23113	S08	確率変数
59A23113	S09	期待値
59A23113	S10	ポアソン分布とその周辺
59A23113	S11	多変量の確率変数・1
59A23113	S12	多変量の確率変数・2
59A23113	S13	母関数とその応用
59A23113	S14	正規分布
59A23113	S15	独立でない変数の系列
59A23113	S16	確率論と統計学
59A23113	S17	統計学の基礎概念
59A23113	S18	統計的分布
59A23113	S19	相関係数と相関比
59A23113	S20	測定誤差
59A23113	S21	統計的推定と検定
59A23113	S22	標本調査法
59A23113	S23	調査の計画と統計的考え方(Ⅰ)
59A23113	S24	調査の計画と統計的考え方(Ⅱ)
59A23113	S25	調査データの見方
59A23113	S26	工学への応用
59A23113	S27	ソフトサイエンスへの応用
59A23113	S28	ライフサイエンスへの応用－計量診断－
59A23113	S29	ライフサイエンスへの応用－自然保護の統計－
59A23113	S30	質を測る統計的方法



科目名 英語Ⅱ-A

60年度

主任講師 山内 久明（東京大学教授）

整理番号	テ	マ
59A31035 S01	I . The British Life and Institution:Walter Perry, Open University(1)	
59A31035 S02	I . The British Life and Institution:Walter Perry, Open University(2)	
59A31035 S03	I . The British Life and Institution:Walter Perry, Open University(3)	
59A31035 S04	I . The British Life and Institution:Walter Perry, Open University(4)	
59A31035 S05	II . The Work of Imagination:E. M. Foster, "The Story of a Panic" (1)	
59A31035 S06	II . The Work of Imagination:E. M. Foster, "The Story of a Panic" (2)	
59A31035 S07	II . The Work of Imagination:E. M. Foster, "The Story of a Panic" (3)	
59A31035 S08	II . The Work of Imagination:E. M. Foster, "The Story of a Panic" (4)	
59A31035 S09	II . The Work of Imagination:E. M. Foster, "The Story of a Panic" (5)	
59A31035 S10	II . The Work of Imagination:E. M. Foster, "The Story of a Panic" (6)	
59A31035 S11	III . Civilization:Kenneth Clark, "The Worship of Nature" from Civilization(1)	
59A31035 S12	III . Civilization:Kenneth Clark, "The Worship of Nature" from Civilization(2)	
59A31035 S13	III . Civilization:Kenneth Clark, "The Worship of Nature" from Civilization(3)	
59A31035 S14	III . Civilization:Kenneth Clark, "The Worship of Nature" from Civilization(4)	
59A31035 S15	III . Civilization;Kenneth Clark, "The Worship of Nature" from Civilization(5)	

## 科目名 ドイツ語Ⅰ

60年度

主任講師 辻 理（東京大学名誉教授）  
 中山 純（明治学院大学助教授）

整理番号 テー マ

59A32017	S01	Beginnen Wir!-発音/人称変化
59A32017	S02	Was ist das?-冠詞/名詞
59A32017	S03	Was schenkst du ihm?人称代名詞/前置詞
59A32017	S04	Sie ist Hubsch.-前置詞/形容詞
59A32017	S05	Was hast du morgen vor?-分離動詞/否定
59A32017	S06	Wie alt sind Sie?-数詞/再帰動詞/所有代名詞
59A32017	S07	Wirst du morgen zu uns kommen?-複合時称/付加語の形容詞
59A32017	S08	Franz kann gut Klavier spielen話法の助動詞
59A32017	S09	Wie spät ist es jetzt?-時刻の表現/命令分
59A32017	S10	Ist Hamburg kleiner als Berlin?-比較/関係代名詞
59A32017	S11	Von wem wird er gerufen?-受動態
59A32017	S12	Seien Sie etwas geduldiger!-接続法第Ⅰ式
59A32017	S13	Würden Sie mir das Buch mitbringen?-接続法第Ⅱ式
59A32017	S14	Könnten Sie mir eine Auskunft geben?-話法の助動詞の接続法
59A32017	S15	Vier Erfolg?-副文の練習

## 科目名 ドイツ語Ⅱ-A

60年度

主任講師 辻 理（放送大学教授）  
 中山 純（明治学院大学助教授）

整理番号 テー マ

58A32030	S01	両親にあてたガービの手紙
58A32030	S02	日本の先生との会話
58A32030	S03	やっかいなテキスト選び
58A32030	S04	日記について（エリアス・カネッティ）
58A32030	S05	『出発』（カフカ）
58A32030	S06	本当の平和への道（フリードリヒ・ニーチェ）
58A32030	S07	生き残るため？（ホイマール・フォン・ディトフルト）
58A32030	S08	なぜ独々辞典か？（ヴァーリヒ他）
58A32030	S09	言語と社会Ⅰ-糊塗と美化-
58A32030	S10	言語と社会Ⅱ-アメリカニズム-
58A32030	S11	ユーモアとドイツ人（ブレヒト）
58A32030	S12	カルチュア・ショック（コンラート・ローレンツ）
58A32030	S13	『ロマーン』（ペーター・ビクセル）
58A32030	S14	『受け継いだもの』（ライナー・クンツェ）
58A32030	S15	都市について（ベンヤミン）

## 科 目 名 フランス語Ⅰ

60年度

主任講師 福井 芳男（放送教育開発センター教授）

整理番号	テ	マ
59A33011 S01	会話と発音	
59A33011 S02	動詞の変化と否定文・疑問文	
59A33011 S03	名詞と名詞グループ	
59A33011 S04	avoirとêtre	
59A33011 S05	形容詞と数・時間の表現	
59A33011 S06	6文型と動詞の現在形	
59A33011 S07	非人称構文と動詞句	
59A33011 S08	疑問文と動詞の現在形	
59A33011 S09	否定文と動詞の現在形	
59A33011 S10	代名詞と形容詞・副詞の比較級・最上級	
59A33011 S11	代名動詞と中性代名詞enとy	
59A33011 S12	動詞の過去形とその用法	
59A33011 S13	動詞の未来形とその用法	
59A33011 S14	関係代名詞と現在分詞	
59A33011 S15	文の構造	

## 科 目 名 フランス語Ⅱ－A

60年度

主任講師 福井 芳男（放送教育開発センター教授）

整理番号	テ	マ
58A33034 S01	副詞節と条件法	
58A33034 S02	間接話法と時制の一致	
58A33034 S03	接続法(1)	
58A33034 S04	接続法(2)	
58A33034 S05	単純未来の体系	
58A33034 S06	文章読解(1)	
58A33034 S07	文章読解(2)	
58A33034 S08	文章読解(3)	
58A33034 S09	文章読解(4)	
58A33034 S10	文章読解(5)	
58A33034 S11	フランスと日本(1)（文章読解）	
58A33034 S12	フランスと日本(2)	
58A33034 S13	フランスと日本(3)	
58A33034 S14	フランスと日本(4)	
58A33034 S15	フランスと日本(5) 復習とまとめ	

科目名 ロシア語

60年度

主任講師 浅岡 宣彦（大阪市立大学助教授）

整理番号	テ	ー	マ
58A34016	S01	文字と発音(1)	
58A34016	S02	文字と発音(2)	
58A34016	S03	簡単な文章	
58A34016	S04	名詞の性・数・格	
58A34016	S05	動詞の人称変化(1) 名詞の対格	
58A34016	S06	動詞の人称変化(2) 名詞の前置格	
58A34016	S07	形容詞の長語尾形	
58A34016	S08	動詞の過去、命令法	
58A34016	S09	名詞の生格	
58A34016	S10	動詞の体	
58A34016	S11	動詞の未来、-CRの動詞	
58A34016	S12	名詞の与格 女性名詞の硬・軟変化	
58A34016	S13	名詞の造格	
58A34016	S14	運動の動詞	
58A34016	S15	復習編・名詞の格変化	
59A34016	S16	接頭辞のある運動の動詞	
59A34016	S17	形容詞の短語尾	
59A34016	S18	名詞複数形の格変化	
59A34016	S19	形容詞の格変化	
59A34016	S20	所有代名詞の格変化	
59A34016	S21	形容詞と副詞の比較級	
59A34016	S22	軽い読み物 形容詞と副詞の最上級	
59A34016	S23	個数詞	
59A34016	S24	順序数詞	
59A34016	S25	仮定法	
59A34016	S26	複文のまとめ	
59A34016	S27	不定代名詞・否定代名詞	
59A34016	S28	副動詞形動詞(1)	
59A34016	S29	形動詞(2)	
59A34016	S30	読み物	

科目名 中国語

60年度

主任講師 頼 惟 勤（千葉経済短期大学教授）  
平松 圭子（大東文化大学教授）

整理番号	テ	マ
58A35010	S01	発音Ⅰ
58A35010	S02	発音Ⅱ
58A35010	S03	（どうぞよろしく）
58A35010	S04	（この本はとてもよい）
58A35010	S05	（今日は何月何日ですか）
58A35010	S06	（中国の友人が二人いる）
58A35010	S07	（わたくしにそっくりに画けている）
58A35010	S08	（いま音楽を聞いている）
58A35010	S09	（中国の映画を見たことがある）
58A35010	S10	（中国の新聞を読むことができる）
58A35010	S11	（いつ読み終わりますか）
58A35010	S12	（君一人で動かせますか）
58A35010	S13	（以前よりずっとよくなった）
58A35010	S14	（ちょうど二ヶ月余り勉強したところだ）
58A35010	S15	（友人を食事にさそう）
58A35010	S16	（手品をつかう）
59A35010	S17	東嶺朝霞(一) Dongling Zhaoxia
59A35010	S18	東嶺朝霞(二) Dongling Zhaoxia
59A35010	S19	我的伯父(一) (私の伯父さん)
59A35010	S20	我的伯父(二) (私の伯父さん)
59A35010	S21	我的伯父(三) (私の伯父さん)
59A35010	S22	我的伯父(四) (私の伯父さん)
59A35010	S23	養花(一) (鉢植の楽しみ)
59A35010	S24	養花(二) (鉢植の楽しみ)
59A35010	S25	從札幌到長崎(一) 求知之行
59A35010	S26	從札幌到長崎(二) 求知之行
59A35010	S27	“朝潮朝落”和“長漲長消”(一)
59A35010	S28	“朝潮朝落”和“長漲長消”(二)
59A35010	S29	“朝潮朝落”和“長漲長消”(三)
59A35010	S30	“朝潮朝落”和“長漲長消”(四)

## 科 目 名 生活の社会学

60年度

主任講師 副田 義也（筑波大学教授）

整理番号	テ	ー	マ
58A51032	S01	生活構造	
58A51032	S02	生活水準	
58A51032	S03	生活関係	
58A51032	S04	生活時間	
58A51032	S05	生活空間	
58A51032	S06	生活問題	
58A51032	S07	生活問題の諸範疇	
58A51032	S08	貧困問題	
58A51032	S09	非貨幣的問題	
58A51032	S10	生活問題の諸類型	
58A51032	S11	生活保障	
58A51032	S12	所得保障	
58A51032	S13	医療保障	
58A51032	S14	サーヴィス保障	
58A51032	S15	生活保障運動	

## 科 目 名 家庭経済学

60年度

主任講師 今井 光映（金城学院大学長）

整理番号	テ	ー	マ
59A51078	S01	現代経済の構造と家庭経済	
59A51078	S02	賃金・租税と家庭経済	
59A51078	S03	物価・価格・料金と家庭経済	
59A51078	S04	産業組織・マーケティングと家庭経済	
59A51078	S05	流通機構と家庭経済	
59A51078	S06	家庭経済の構造と推移	
59A51078	S07	家庭経済の分析手法	
59A51078	S08	家庭経済の諸法則	
59A51078	S09	家庭経済の理論	
59A51078	S10	家庭経済と家計簿	
59A51078	S11	家庭経済の診断	
59A51078	S12	家庭経済と生活設計ポリシー	
59A51078	S13	資源・エネルギー制約社会と家庭経済	
59A51078	S14	キャッシュレス社会と家庭経済	
59A51078	S15	高齢化社会と家庭経済	

科 目 名 家庭経営学－これからの社会と家庭経営－

60年度

主任講師 今井 光映（金城学院大学長）

整理番号	テ	マ
58A51084	S01	家庭経営の本質と目的
58A51084	S02	家庭経営のシステム
58A51084	S03	家庭経営の意思決定の過程
58A51084	S04	家庭経営と価値とライフスタイルの設計
58A51084	S05	家庭経営と経済生活の設計
58A51084	S06	家庭経営と食生活の設計
58A51084	S07	家庭経営と衣生活の設計
58A51084	S08	家庭経営と住生活の設計
58A51084	S09	家庭経営と生活時間の設計
58A51084	S10	家庭経営と家事労働の設計
58A51084	S11	高齢化社会と家庭経営
58A51084	S12	情報化社会と家庭経営
58A51084	S13	家庭経営と消費者問題
58A51084	S14	家庭経営と消費者教育
58A51084	S15	これからの家庭経営を考える

科 目 名 余暇生活

60年度

主任講師 一番ヶ瀬康子（日本女子大学教授）

整理番号	テ	ー	マ
59A51316 S01	余暇とは何か		
59A51316 S02	余暇生活の歴史	I	歴史的展開
59A51316 S03	余暇生活の歴史	II	戦時の推移
59A51316 S04	余暇生活の条件		
59A51316 S05	余暇生活の構造	I	時間・空間・手段
59A51316 S06	余暇生活の構造	II	階層
59A51316 S07	余暇生活の構造	III	余暇歴
59A51316 S08	余暇生活の実態	I	子ども
59A51316 S09	余暇生活の実態	II	青年
59A51316 S10	余暇生活の実態	III	勤労者
59A51316 S11	余暇生活の実態	IV	主婦
59A51316 S12	余暇生活の実態	V	高齢者
59A51316 S13	余暇生活の実態	VI	家族
59A51316 S14	国際比較		
59A51316 S15	余暇生活を高めるために		
59A51316 S16	人権としての余暇		
59A51316 S17	余暇生活の動向	I	余暇活動の特徴
59A51316 S18	余暇生活の動向	II	余暇産業の推移
59A51316 S19	余暇生活の動向	III	企業の対策
59A51316 S20	余暇生活の動向	IV	労働組合の対応
59A51316 S21	余暇生活の展開方向	I	多様化する情報とその選択
59A51316 S22	余暇生活の展開方向	II	余暇施設の確保と共有化
59A51316 S23	余暇生活の展開方向	III	組織づくりの必要と課題
59A51316 S24	余暇生活の主体形成	I	家庭教育の重要性
59A51316 S25	余暇生活の主体形成	II	学校教育の検討
59A51316 S26	余暇生活の主体形成	III	社会教育の変革
59A51316 S27	余暇生活の主体形成	IV	余暇指導者の必要
59A51316 S28	余暇政策への政策転換	I	地方自治体の方向
59A51316 S29	余暇政策への政策転換	II	国の政策の推進
59A51316 S30	「余暇権」確立のための視点と視座		



科 目 名 教育思想

60年度

主任講師 村 井 実（大東文化大学教授）

整理番号 テ ー マ

---

59A52014	S01	教育思想のはじまり(1) -教育ということば-
59A52014	S02	教育思想の始まり(2) -子どもを善くする-
59A52014	S03	ソクラテス
59A52014	S04	プラトン
59A52014	S05	イソクラテス
59A52014	S06	人間主義・理想主義・現実主義
59A52014	S07	クインティリアヌス
59A52014	S08	アウグスティヌス
59A52014	S09	中世の教育思想(1) -教会の教育-
59A52014	S10	中世の教育思想(2) -世俗の教育-
59A52014	S11	ルネサンスの教育思想-人文主義-
59A52014	S12	宗教改革の教育思想-ルターとカルヴィン-
59A52014	S13	ラブラーとモンテーニュ-実学主義の抬頭-
59A52014	S14	コメニウス
59A52014	S15	思想の系譜(1) -ロッキー
59A52014	S16	思想の系譜(2) -「白紙」モデルの子ども観-
59A52014	S17	ルソー
59A52014	S18	汎愛派の人々
59A52014	S19	カント
59A52014	S20	コンドルセ
59A52014	S21	ベスタロッチー
59A52014	S22	フレーベル
59A52014	S23	オーウェン
59A52014	S24	ホーレス・マン-アメリカの教育思想-
59A52014	S25	ヘルバルト-思想と科学-
59A52014	S26	デューイ
59A52014	S27	森有礼
59A52014	S28	福沢諭吉
59A52014	S29	教育民主主義(1) -新しい出発-
59A52014	S30	教育民主主義(2) -現実の歩み-

## 科 目 名 情操の教育

60年度

主任講師 片岡 徳雄（広島大学教授）  
高萩 保治（東京学芸大学教授）

整理番号	テ	マ
58A52155 S01	情操とは－価値への感情－	
58A52155 S02	情操教育とは－表現し想像することから－	
58A52155 S03	科学と情操と	
58A52155 S04	芸術教育でなく	
58A52155 S05	いま情操教育では	
58A52155 S06	文学教育では	
58A52155 S07	文学教育とは	
58A52155 S08	音楽教育とは	
58A52155 S09	いま音楽教育では	
58A52155 S10	これからの音楽教育	
58A52155 S11	美術教育では	
58A52155 S12	マスコミと映像の中で	
58A52155 S13	総合の活動の中で	
58A52155 S14	社会の人間化として	
58A52155 S15	自己実現として	

## 科 目 名 家庭教育

60年度

主任講師 山村 賢明（立教大学教授）

整理番号	テ	マ
58A52161 S01	I 家庭教育の考え方 (1)子どもの発達と社会化	
58A52161 S02	I 家庭教育の考え方 (2)日本人の形成と家庭	
58A52161 S03	I 家庭教育の考え方 (3)家庭の教育・学校の教育	
58A52161 S04	II 家庭における人間形成 (1)母親の役割	
58A52161 S05	II 家庭における人間形成 (2)父親の役割－権威の原体験－	
58A52161 S06	II 家庭における人間形成 (3)性別役割としつけ	
58A52161 S07	II 家庭における人間形成 (4)兄弟関係の意義	
58A52161 S08	III しつけの日本の特質 (1)性善説的子ども観	
58A52161 S09	III しつけの日本の特質 (2)母子関係への偏り	
58A52161 S10	III しつけの日本の特質 (3)家庭からの集団主義	
58A52161 S11	IV 現代家庭のひずみ (1)育児不安と過保護	
58A52161 S12	IV 現代家庭のひずみ (2)「見えない父親」と子ども	
58A52161 S13	IV 現代家庭のひずみ (3)母親による支配と管理	
58A52161 S14	IV 現代家庭のひずみ (4)受験体制と家庭	
58A52161 S15	V 結び－新しい家庭教育の創造－	

## 科 目 名 文化と精神発達

62年度

主任講師 小口 忠彦（お茶の水女子大学名誉教授）

整理番号	テ	マ
61A52209	S01	文化とは何か
61A52209	S02	文化の機能性と創造性
61A52209	S03	文化の生産性と防衛性
61A52209	S04	文化の特殊性と普遍性
61A52209	S05	精神発達Ⅰ
61A52209	S06	精神発達Ⅱ
61A52209	S07	精神発達Ⅲ
61A52209	S08	未開社会と精神発達
61A52209	S09	文明社会と精神発達
61A52209	S10	乳幼児期と文化
61A52209	S11	青年期と文化
61A52209	S12	老年期と文化
61A52209	S13	欲求と文化Ⅰ
61A52209	S14	欲求と文化Ⅱ
61A52209	S15	文化の模倣性と創造性

## 科 目 名 障害児の心理と教育

60年度

主任講師 寺田 晃（東北大学教授）

整理番号	テ	マ
58A52333	S01	障害児とはどのような子どもか
58A52333	S02	障害教育の目的と歴史的発展
58A52333	S03	障害児の研究課題と研究法
58A52333	S04	障害の原因と診断・判断
58A52333	S05	発達と障害(Ⅰ) 心身発達の仕組と機能
58A52333	S06	発達と障害(Ⅱ) 障害児と親・家庭
58A52333	S07	感覚障害論(Ⅰ) 視覚障害児の心理と教育
58A52333	S08	感覚障害論(Ⅱ) 聴覚障害児の心理と教育
58A52333	S09	身体・運動障害論(Ⅰ) 肢体不自由児の心理と教育
58A52333	S10	身体・運動障害論(Ⅱ) 病弱児・虚弱児の心理と教育
58A52333	S11	精神発達障害論(Ⅰ) 知能障害児の心理と教育
58A52333	S12	精神発達障害論(Ⅱ) 情緒障害児の心理と教育・治療
58A52333	S13	学力障害論－学業不振児の心理と教育－
58A52333	S14	心身障害児の福祉と生活
58A52333	S15	総括－障害児研究・教育の展望－

## 科 目 名 生涯教育論－生涯教育の成立をめざして－

60年度

主任講師 麻生 誠（大阪大学教授）

整理番号	テ	マ
59A52340	S01	生涯教育の理念
59A52340	S02	生涯教育の社会的背景
59A52340	S03	生涯教育と学習要求
59A52340	S04	日本の生涯教育のルーツを探る
59A52340	S05	教育政策のなかの生涯教育
59A52340	S06	生涯教育と放送利用
59A52340	S07	生涯教育を欧米に見る(Ⅰ)－アメリカの生涯教育－
59A52340	S08	生涯教育を欧米にみる(Ⅱ)－スウェーデンの生涯教育－
59A52340	S09	生涯教育を欧米にみる(Ⅲ)－ソビエトの生涯教育－
59A52340	S10	生涯教育の谷間－夜間中学に学ぶ人々－
59A52340	S11	生涯教育の体系と行・財政問題
59A52340	S12	社会と生涯教育
59A52340	S13	発達課題と生涯教育
59A52340	S14	成人教育学(アンドラゴジー)を求めて
59A52340	S15	日本の生涯教育の必要性和可能性を求めて

## 科 目 名 犯罪と法

60年度

主任講師 内藤 謙（千葉大学教授）

整理番号	テ	マ
59A53019	S01	犯罪現象の基本動向
59A53019	S02	犯罪現象と法の機能
59A53019	S03	犯罪の法的処理過程(1)－警察・検察庁の段階－
59A53019	S04	犯罪の法的処理過程(1)－裁判所・行刑施設の段階－
59A53019	S05	刑事法と国家
59A53019	S06	罪刑法定主義
59A53019	S07	刑法の機能
59A53019	S08	刑法理論の系譜(1)－旧派刑法理論の形成と展開－
59A53019	S09	刑法理論の系譜(2)－新派刑法理論の形成・展開と「学派の争い」－
59A53019	S10	日本刑法典の史的展開と現代刑法理論の基本的動向
59A53019	S11	犯罪論の諸問題(1)－犯罪論の構成と構成要件該当性－
59A53019	S12	犯罪論の諸問題(2)－違法性と責任－
59A53019	S13	犯罪論の諸問題(3)－未遂犯と共犯、客観主義と主観主義－
59A53019	S14	刑罰論の基本問題
59A53019	S15	刑事政策の現代的問題

## 科 目 名 政治思想Ⅰ

60年度

主任講師 佐々木 毅（東京大学教授）

整理番号	テ	マ
58A53090 S01	ヨーロッパ政治思想の伝統(1)	－ポリスの政治学－
58A53090 S02	ヨーロッパ政治思想の伝統(2)	－キリスト教と中世の政治思想－
58A53090 S03	ルネッサンスの政治思想	
58A53090 S04	宗教改革と政治思想	
58A53090 S05	主権論と絶対主義	
58A53090 S06	ピューリタン革命の政治思想	
58A53090 S07	ホッブズの政治思想	
58A53090 S08	ロックの政治思想	
58A53090 S09	モンテスキューの政治思想	
58A53090 S10	文明社会との政治思想	
58A53090 S11	ルソーの政治思想	
58A53090 S12	アメリカ独立革命の政治思想	
58A53090 S13	保守主義	
58A53090 S14	社会主義	
58A53090 S15	自由主義	

## 科 目 名 政治思想Ⅱ

60年度

主任講師 渡辺 浩（東京大学教授）

整理番号	テ	マ
59A53108 S01	時代の概観	
59A53108 S02	儒学の政治思想	
59A53108 S03	武士と忠誠	
59A53108 S04	武士と「仁政」	
59A53108 S05	伊藤仁斎の政治思想	
59A53108 S06	荻生徂徠の政治思想	
59A53108 S07	「家」と「天下」	
59A53108 S08	反文明とユートピア	
59A53108 S09	叛逆の論理	
59A53108 S10	「尊王論」の前提	
59A53108 S11	華夷思想と日本国観	
59A53108 S12	村人達と「一揆」	
59A53108 S13	本居宣長の政治思想	
59A53108 S14	「国体」の逆説	
59A53108 S15	西洋観と「開国」	

## 科 目 名 政治史Ⅰ

60年度

主任講師 山口 定（大阪市立大学教授）

整理番号	テ	マ
58A53166 S01	ドイツ	第二帝制の成立
58A53166 S02	イギリス	における議会制民主主義の確立
58A53166 S03	第一次大戦前	の労働運動と社会主義運動
58A53166 S04	「帝国主義」と	その国内体制
58A53166 S05	ロシア革命－	後進国革命の悲劇－
58A53166 S06	イタリア	におけるファシズムの勝利
58A53166 S07	ヴァイマル	共和制の不安定
58A53166 S08	世界恐慌と	社会民主主義
58A53166 S09	保守派の	恐慌対策
58A53166 S10	ナチスの	台頭と政権掌握
58A53166 S11	ヴェルサイユ	体制の矛盾とその展開
58A53166 S12	スターリン	独裁体制の成立とその波紋
58A53166 S13	二つの人民	戦線政府とその苦悩
58A53166 S14	二つのファシ	ズム体制－その虚像と実像－
58A53166 S15	ソヴィエト	外交と宥和政策

## 科 目 名 政治史Ⅱ

60年度

主任講師 五百旗頭眞（神戸大学教授）

整理番号	テ	マ
59A53172 S01	西洋文明の	挑戦と対応
59A53172 S02	地理的・	歴史的條件
59A53172 S03	明治初期の	「美治優先主義」
59A53172 S04	明治体制の	成立
59A53172 S05	日清・日露	の時代－「帝国」としての発展
59A53172 S06	「藩閥支配」	から政党政治へ－過渡期の日本－
59A53172 S07	政党政治と	国際協調－大正デモクラシー－
59A53172 S08	軍部の時代	－1930年代－
59A53172 S09	「帝国」の	破局
59A53172 S10	対日占領	政策
59A53172 S11	「通商国家」	としての国際復帰
59A53172 S12	「55年体制」	と政治危機
59A53172 S13	「通商国家」	の発展－1960年代－
59A53172 S14	「経済大国」	の動揺－1970年代－
59A53172 S15	日本政治	外交の問題点

## 科 目 名 中小企業論

60年度

主任講師 磯部 浩一（放送大学教授）

整理番号	テ	マ
58A53232 S01		中小企業の課題
58A53232 S02		中小企業問題の展開と政策の推移
58A53232 S03		中小企業理論の形成
58A53232 S04		中小企業の定義
58A53232 S05		中小企業の地位と役割
58A53232 S06		日本経済の構造的特質と中小企業
58A53232 S07		流通機構と中小企業
58A53232 S08		中小企業の存立条件と存立分野
58A53232 S09		中小企業論の存立形態と下請・系列
58A53232 S10		中小企業の経営者
58A53232 S11		中小企業の経営(1)
58A53232 S12		中小企業の経営(2)
58A53232 S13		環境変化と中小企業
58A53232 S14		中小企業の組織化
58A53232 S15		中小企業政策

## 科 目 名 社会学の理論 I

60年度

主任講師 塩原 勉（大阪大学教授）

整理番号	テ	マ
58A53290 S01		社会学の基本概念
58A53290 S02		社会的行為
58A53290 S03		社会規範と逸脱
58A53290 S04		社会的相互作用
58A53290 S05		社会的交換
58A53290 S06		闘争と支配
58A53290 S07		意思決定と準拠集団
58A53290 S08		社会集団
58A53290 S09		組織の動態
58A53290 S10		組織と環境
58A53290 S11		社会構造
58A53290 S12		階級と階層
58A53290 S13		社会変動
58A53290 S14		運動と計画
58A53290 S15		社会学の性格

## 科目名 社会学の理論Ⅱ

60年度

主任講師 塩原 勉（大阪大学教授）

整理番号	テ	マ
59A53309 S01	プロローグ：社会学の歴史	
59A53309 S02	産業化への対応	
59A53309 S03	社会の弁証法	
59A53309 S04	連帯とアノミー	
59A53309 S05	エートスと合理化	
59A53309 S06	相互作用と流動社会	
59A53309 S07	知識とイデオロギー	
59A53309 S08	進歩の弁証法	
59A53309 S09	機能主義的世界	
59A53309 S10	生活世界とドラマ	
59A53309 S11	組織と運動	
59A53309 S12	構造化とパワー	
59A53309 S13	世界の複雑性とシステム	
59A53309 S14	コミュニケーション行為と合理性	
59A53309 S15	エピローグ：現代社会学の課題	

## 科目名 産業社会学

60年度

主任講師 松島 静雄（日本大学教授）

整理番号	テ	マ
58A54042 S01	産業社会学の性格	
58A54042 S02	企業と組織(Ⅰ)	
58A54042 S03	企業と組織(Ⅱ)	
58A54042 S04	企業組織と人間(Ⅰ)	
58A54042 S05	企業組織と人間(Ⅱ)	
58A54042 S06	人間関係論の発生とモラル	
58A54042 S07	人間関係とインフォーマルな組織	
58A54042 S08	小集団と行動科学	
58A54042 S09	リーダーシップ	
58A54042 S10	企業・労働組合と地域社会	
58A54042 S11	企業経営の日本の特質(Ⅰ)	
58A54042 S12	企業経営の日本の特質(Ⅱ)	
58A54042 S13	日本の労働組合運動	
58A54042 S14	技術革新と日本の企業	
58A54042 S15	日本的経営の今後	



## 科 目 名 産業と情報

60年度

主任講師 加瀬 滋男（放送大学教授）

整理番号	テ	マ
58A54065	S01	情報概論(1) 情報とは何か
58A54065	S02	情報概論(2) 情報の活用
58A54065	S03	情報の収集(1) 技術情報の種類
58A54065	S04	情報の収集(2) 情報調査
58A54065	S05	情報の収集(3) 情報検索
58A54065	S06	情報の創出(1) 情報産出の意義
58A54065	S07	情報の創出(2) 新情報の産出例
58A54065	S08	情報の創出(3) 関連情報への展開
58A54065	S09	オフィスオートメーション(1) OAの内容
58A54065	S10	オフィスオートメーション(2) OA機器の活用
58A54065	S11	情報伝達(1) データ通信
58A54065	S12	情報伝達(2) 高度情報通信システム
58A54065	S13	情報伝達(3) 情報活動(NISTに関して)
58A54065	S14	情報産業(1) 産業人と情報産業
58A54065	S15	情報産業(2) 産業の情報化と情報の産業化

## 科 目 名 経営管理Ⅰ

60年度

主任講師 高宮 晋（産業能率大学長）

整理番号	テ	マ
59A54125	S01	高度産業社会と現代経営
59A54125	S02	経営学説の発展(1)
59A54125	S03	経営学説の発展(2)
59A54125	S04	経営の概念と枠組み
59A54125	S05	経営の理念
59A54125	S06	経営政策と経営戦略
59A54125	S07	経営管理体制
59A54125	S08	経営管理の原理
59A54125	S09	経営管理のあり方
59A54125	S10	経営組織
59A54125	S11	意思決定
59A54125	S12	リーダーシップ
59A54125	S13	環境適応と戦略経営
59A54125	S14	日本的経営
59A54125	S15	現代経営の将来

## 科 目 名 人事・労務管理

60年度

主任講師 津田 真激（一橋大学教授）

整理番号	テ	マ
58A54148 S01	人事・労務管理の意義と課題 I	
58A54148 S02	人事・労務管理の意義と課題 II	
58A54148 S03	就業規則・労働協約	
58A54148 S04	人事制度	
58A54148 S05	人事配置	
58A54148 S06	就業管理	
58A54148 S07	教育訓練	
58A54148 S08	人事評価	
58A54148 S09	賃金・賞与の管理	
58A54148 S10	従業員福祉	
58A54148 S11	定年管理と退職金制度	
58A54148 S12	労働組合関係管理	
58A54148 S13	従業員意識調査	
58A54148 S14	非常用従業員管理	
58A54148 S15	人事・労務管理の今後の課題	

## 科 目 名 マーケティング

62年度

主任講師 大澤 豊（大阪大学教授）

整理番号	テ	マ
58A54190 S01	マーケティング思想の発生と展開	
58A54190 S02	マーケティング論構成の視点	
58A54190 S03	マーケティング環境とマーケティング手段	
58A54190 S04	政府による規制－マーケティング環境 その1－	
58A54190 S05	同 上	
58A54190 S06	流通機構の形成と商慣習－マーケティング環境 その2－	
58A54190 S07	同 上	
58A54190 S08	市場と競争－マーケティング環境 その3－	
58A54190 S09	消費者行動－マーケティング環境 その4－	
58A54190 S10	情報の収集と分析－市場調査－	
58A54190 S11	情報の収集と分析－需要予測－	
58A54190 S12	新製品開発	
58A54190 S13	広告計画	
58A54190 S14	価格政策と地域マーケティング	
58A54190 S15	企業と消費者	

## 科 目 名 流通と商業

60年度

主任講師 鈴木 安昭（青山学院大学教授）

整理番号	テ	ー	マ
58A54310	S01		流通の社会的役割
58A54310	S02		流通機能(1) 所有権の流れに関する機能
58A54310	S03		流通機能(2) 物流に関する機能
58A54310	S04		流通機能(3) 情報伝達に関する機能
58A54310	S05		流通活動の分化と統合
58A54310	S06		消費者と流通
58A54310	S07		生産者と流通
58A54310	S08		商業の存立基盤
58A54310	S09		小売業の役割と機能
58A54310	S10		小売業の構造
58A54310	S11		小売業の諸形態(1)
58A54310	S12		小売業の諸形態(2)
58A54310	S13		卸売業の役割と機能
58A54310	S14		卸売業の構造と諸形態
58A54310	S15		流通・商業に対する公共政策

## 科 目 名 アジア論Ⅰ

60年度

主任講師 浜口 允子（放送大学助教授）

整理番号	テ	ー	マ
59A55082	S01		東アジアとは
59A55082	S02		自然的条件
59A55082	S03		皇帝権力の成立 秦漢の時代(1)
59A55082	S04		皇帝権力の成立 秦漢の時代(2)
59A55082	S05		皇帝権力の展開 隨唐の時代(1)
59A55082	S06		皇帝権力の展開 隨唐の時代(2)
59A55082	S07		皇帝権力の確立 宋の時代(1)
59A55082	S08		皇帝権力の確立 宋の時代(2)
59A55082	S09		財政基盤としての税(1)
59A55082	S10		財政基盤としての税(2)
59A55082	S11		経済発展の諸相 農業
59A55082	S12		経済発展の諸相 商業
59A55082	S13		経済発展の諸相 漕運
59A55082	S14		人々の生活(1)
59A55082	S15		人々の生活(2)

## 科 目 名 歴史の理論

60年度

主任講師 藤田 健治（お茶の水女子大学名誉教授）  
阿部 玄治（放送大学教授）

整理番号	テ	マ
58A55188 S01	歴史とは何か	
58A55188 S02	神話と歴史	
58A55188 S03	古代ギリシャの歴史観	
58A55188 S04	ヘレニズム・ローマ時代の歴史観、世界史の成立	
58A55188 S05	中世の歴史観	
58A55188 S06	近世の歴史観 ルネッサンス史学及びブルノとブイロ	
58A55188 S07	啓蒙主義の歴史観とヘーゲルの歴史観	
58A55188 S08	反ヘーゲルの歴史観 ランケ・ブルクハルト・ニチェ	
58A55188 S09	マルクス・エンゲル及びマルクス主義の歴史観	
58A55188 S10	生の哲学の歴史観 ティルタイとジムメル	
58A55188 S11	現象学派の歴史観 シェーラーとハルトマン	
58A55188 S12	実存主義の歴史観(1)-ハイデッガー-サルトル-	
58A55188 S13	実存主義の歴史観(2)-ヤスパーズ-	
58A55188 S14	シェーラーとトイトル-和辻と田辺歴史哲学の現況	
58A55188 S15	歴史哲学の基礎学としての哲学的人間学	

## 科 目 名 日本語文化論

60年度

主任講師 古田 東朔（放送大学教授）

整理番号	テ	マ
58A55260 S01	日本の言語文化	
58A55260 S02	古代語と近代語	
58A55260 S03	江戸語から東京語へ	
58A55260 S04	「国語」意識の成立	
58A55260 S05	方言と標準語・共通語(1)	
58A55260 S06	方言と標準語・共通語(2)	
58A55260 S07	口語と文語	
58A55260 S08	言文一致の動き(1)	
58A55260 S09	言文一致の動き(2)	
58A55260 S10	漢語・文語調の位置(1)	
58A55260 S11	漢語・文語調の位置(2)	
58A55260 S12	訳語による新しい世界	
58A55260 S13	言葉の登録	
58A55260 S14	近代の敬語	
58A55260 S15	言語文化のみかた	

科 目 名 和文古典Ⅰ－万葉の世界－

60年度

主任講師 稲岡 耕二（東京大学教授）

整理番号	テ	マ
59A55277 S01	うたと文字との交渉	
59A55277 S02	初期万葉の相聞歌	
59A55277 S03	国見歌の表現	
59A55277 S04	口誦の歌人額田王	
59A55277 S05	天武朝と人麻呂	
59A55277 S06	人麻呂と中国文学	
59A55277 S07	私的挽歌の創造	
59A55277 S08	反歌の歴史	
59A55277 S09	旅人と憶良(その1)	
59A55277 S10	旅人と憶良(その2)	
59A55277 S11	赤人と自然	
59A55277 S12	伝説歌人高橋虫麻呂	
59A55277 S13	東歌・防人歌とその性格	
59A55277 S14	作者未詳歌の世界	
59A55277 S15	万葉の終焉－家持の孤独－	

科目名 物理科学史

60年度

主任講師 村上陽一郎（東京大学教授）

整理番号	テ	マ
59A56012 S01	科学史とはどういう学問か(1)	
59A56012 S02	科学史とはどういう学問か(2)	
59A56012 S03	歴史の流れの概観(1)	
59A56012 S04	歴史の流れの概観(2)	
59A56012 S05	ギリシャ的宇宙観の意味	
59A56012 S06	なぜ太陽中心説は捨てられたか	
59A56012 S07	アリストテレスの運動学	
59A56012 S08	中世の自然学	
59A56012 S09	12世紀ルネサンス後の展開(1)	
59A56012 S10	12世紀ルネサンス後の展開(2)	
59A56012 S11	12世紀ルネサンス後の展開(3)	
59A56012 S12	コペルニクスの登場	
59A56012 S13	ブルーノとコスモスの崩壊	
59A56012 S14	ケプラー的世界像	
59A56012 S15	ガリレオの辿った道(1)	
59A56012 S16	ガリレオの辿った道(2)	
59A56012 S17	デカルト	
59A56012 S18	ニュートンの登場	
59A56012 S19	ニュートンの力学	
59A56012 S20	デカルト的世界像とニュートン的世界像	
59A56012 S21	啓蒙主義と聖俗革命	
59A56012 S22	機械論的力学的世界像の成立	
59A56012 S23	ラプラスの魔	
59A56012 S24	力学的世界像への反動とロマン主義	
59A56012 S25	科学と技術の融合	
59A56012 S26	相対論への道	
59A56012 S27	アインシュタインと現代物理学	
59A56012 S28	量子力学とミクロな世界	
59A56012 S29	現代科学の位相(1)	
59A56012 S30	現代科学の位相(2)	

科 目 名 生命科学史

60年度

主任講師 筑波 常治（早稲田大学助教授）

整理番号	テ	ー	マ
59A56035	S01	科学史の見方	
59A56035	S02	生物学の思想と方法	
59A56035	S03	博物誌と生命論	
59A56035	S04	生物学とキリスト教	
59A56035	S05	探検が開いた世界	
59A56035	S06	顕微鏡が開いた世界	
59A56035	S07	医学と生物学	
59A56035	S08	農業における生物(Ⅰ)	
59A56035	S09	農業における生物(Ⅱ)	
59A56035	S10	生命観の変遷(Ⅰ)	
59A56035	S11	生命観の変遷(Ⅱ)	
59A56035	S12	生命観の変遷(Ⅲ)	
59A56035	S13	分類学の理想と現実(Ⅰ)	
59A56035	S14	分類学の理想と現実(Ⅱ)	
59A56035	S15	個体誕生の秘密(Ⅰ)	
59A56035	S16	個体誕生の秘密(Ⅱ)	
59A56035	S17	個体誕生の秘密(Ⅲ)	
59A56035	S18	進化の思想(Ⅰ)	
59A56035	S19	進化の思想(Ⅱ)	
59A56035	S20	進化の思想(Ⅲ)	
59A56035	S21	博物館をまとめた人々(Ⅰ)	
59A56035	S22	博物館をまとめた人々(Ⅱ)	
59A56035	S23	博物館をまとめた人々(Ⅲ)	
59A56035	S24	異端的な研究者たち	
59A56035	S25	思索と実証の対立	
59A56035	S26	不幸が贈った幸運	
59A56035	S27	門外漢ゆえの大発見(Ⅰ)	
59A56035	S28	門外漢ゆえの大発見(Ⅱ)	
59A56035	S29	自然発生説をめぐる攻防(Ⅰ)	
59A56035	S30	自然発生説をめぐる攻防(Ⅱ)	

科 目 名 生態学概論

61年度

主任講師 岩城 英夫（筑波大学教授）

整理番号	テ	マ
60A56130 S01	生態学とは	
60A56130 S02	生物と光環境	
60A56130 S03	生物と温度環境	
60A56130 S04	生物と大気環境	
60A56130 S05	生物と水環境	
60A56130 S06	生物と土壌環境	
60A56130 S07	気候と植生の分布	
60A56130 S08	個体群の成長と調節	
60A56130 S09	動物の密度効果と“なわばり”	
60A56130 S10	競争と“すみわけ”	
60A56130 S11	植物間相互作用	
60A56130 S12	捕食関係	
60A56130 S13	絶滅と安定性	
60A56130 S14	植物の繁殖戦略	
60A56130 S15	生物群集の構造と組成	
60A56130 S16	生態遷移	
60A56130 S17	植生の攪乱	
60A56130 S18	物質生産	
60A56130 S19	植物連鎖と栄養段階	
60A56130 S20	デトリタスと分解者	
60A56130 S21	生物地球科学的循環	
60A56130 S22	栄養塩類の循環1（森林）	
60A56130 S23	栄養塩類の循環2（水界）	
60A56130 S24	生態系の発達と安定性	
60A56130 S25	農業生態系1	
60A56130 S26	農業生態系2	
60A56130 S27	都市生態系	
60A56130 S28	生態系の利用と環境保全	
60A56130 S29	環境汚染の生態学	
60A56130 S30	人類と生物学	